

路盤材材料試験結果報告書

依 頼 者 : 株式会社 早出川建設

材 料 名 : クラッシャーラン(C-40)川砕

材 料 産 地 : 五泉市 論瀬 地内

令和 7 年 3 月

本間道路株式会社 試験センター

〒959-1604 新潟県五泉市論瀬8803番地1

TEL:0250-42-5560

FAX:0250-47-7071

試験概要

依 頼 者 : 株式会社 早出川建設

材 料 名 : クラッシャーラン(C-40)川砕

材 料 産 地 : 五泉市 論瀬 地内

試 験 期 間 : 自 令和 7 年 1 月 20 日
至 令和 7 年 3 月 28 日

試 験 内 容 : 試験内容は以下のとおりである。

- | | |
|---------------------------|------------------|
| 1) 骨材のふるい分け試験 | JIS A 1102 |
| 2) 粗骨材の密度および吸水率試験 | JIS A 1110 |
| 3) ロサンゼルス機による粗骨材のすり減り減量試験 | JIS A 1121 |
| 4) 土の液性限界・塑性限界試験 | JIS A 1205 |
| 5) 突固めによる土の締固め試験 | JIS A 1210 |
| 6) 修正CBR試験 | 舗装調査・試験法便覧 |

試 験 会 社 : 本間道路株式会社 試験センター

路盤材材料試験結果一覧表

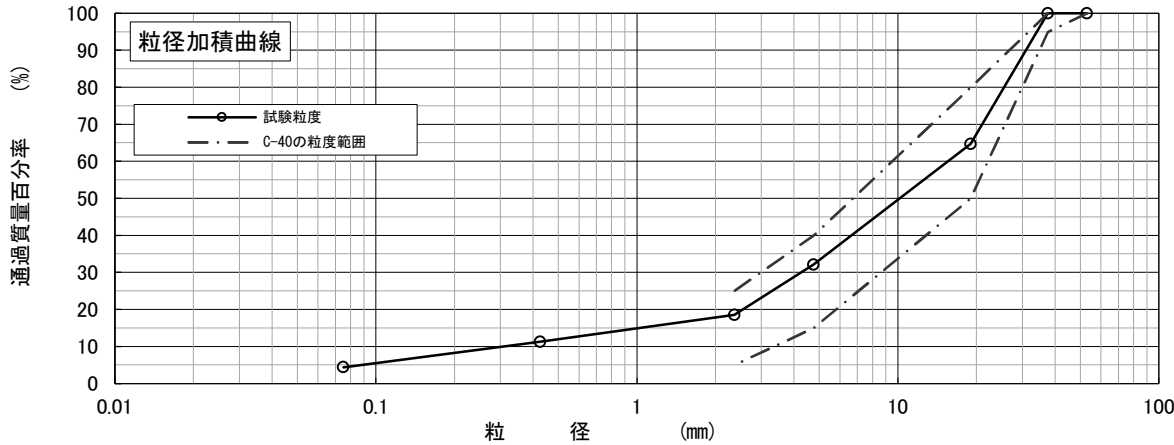
材 料 名 ：クラッシャーラン(C-40)川砕

試 験 年 月 日 ：2025年3月28日

用 途 ：下層路盤

整 理 担 当 者 ：樋山 義弘

試 験 項 目			試 験 規 格	試 験 値	規 格 値
一 般	含水比(搬入時) (%)		JIS A 1203	—	
	密度・吸水率	表 乾 密 度 (g/cm ³)	JIS A 1109 JIS A 1110	2.63	
		か さ 密 度 (g/cm ³)		2.60	
		見 掛 密 度 (g/cm ³)		2.68	
		吸 水 率		1.19	
	コンシステンシー	液 性 限 界 (%)	JIS A 1205	N.P	
		塑 性 限 界 (%)		N.P	
		塑 性 指 数		N.P	6以下
	すり減り減量 (%)		JIS A 1121	17.7	
	損 失 量 (%)		JIS A 1122	—	
	異 物 混 入 率 (%)		※1	—	
粒 度 特 性	通過質量百分率（％）	53 (mm)	JIS A 1102	100.0	100
		37.5		100.0	95 ～ 100
		31.5			
		26.5			
		19		64.7	50 ～ 80
		13.2			
		4.75		32.1	15 ～ 40
		2.36		18.5	5 ～ 25
		0.425		11.3	
		0.075		4.4	
		締 固 め 特 性		試 験 方 法	
最 大 乾 燥 密 度 (g/cm ³)			2.129		
最 適 含 水 比 (%)			5.2		
修 正 CBR (%)			舗装調査・試験法便覧	117.0	20以上



備考) ※1 コンクリート系・アスファルト系再生材利用の手引き(案)

JIS A 1110	粗骨材の密度および吸水率試験		
試料番号	クラッシャーラン (C-40) 川砕	試験年月日	2025年3月14日
試料産地	五泉市 論瀬 地内	試験者	樋山 義弘

試験時の水温 20 ℃ 骨材の最大寸法 13.2 mm

試験水温時の水の密度 $\rho_w = 0.9982 \text{ g/cm}^3$

測定番号		1	2	3	4
①	表乾試料＋容器質量 (g)	5318.6	5454.5		
②	容器質量 (g)	561.1	605.9		
③	表乾試料質量 (g)	①－②	4757.5	4848.6	
④	(かご＋試料)水中質量 (g)	2948.8	3004.3		
⑤	かごの水中質量 (g)	0.0	0.0		
⑥	試料の水中質量 (g)	④－⑤	2948.8	3004.3	
⑦	表乾密度 (g/cm ³)	③・ ρ_w ／(③－⑥)	2.63	2.62	
平均値		2.63			
⑧	乾燥後の試料質量 (g)	4702.1	4791.7		
⑨	かさ密度 (g/cm ³)	⑧・ ρ_w ／(③－⑥)	2.60	2.59	
平均値		2.60			
⑩	見掛密度 (g/cm ³)	⑧・ ρ_w ／(⑧－⑥)	2.68	2.68	
平均値		2.68			
⑪	吸水率 (%)	(③－⑧)／⑧×100	1.18	1.19	
平均値		1.19			

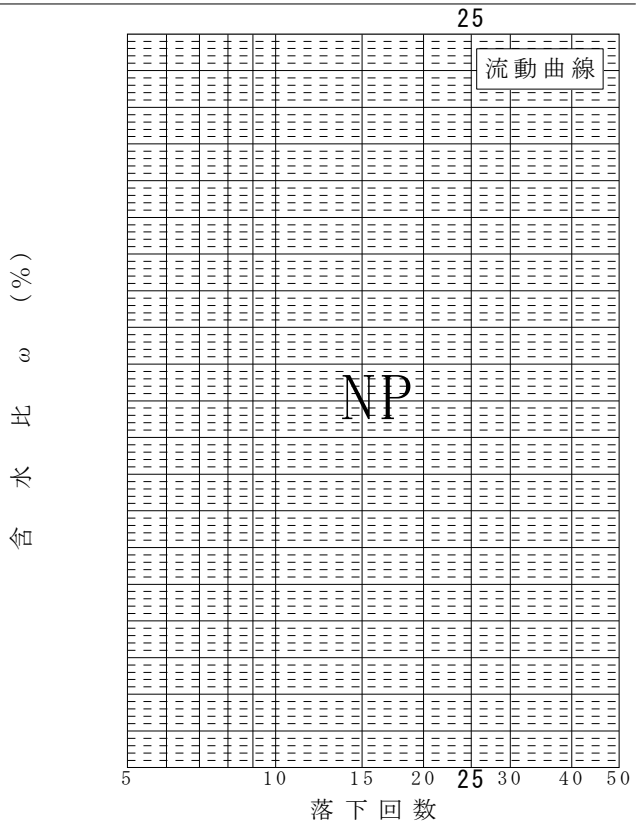
備考

調査件名 路盤材 材料試験

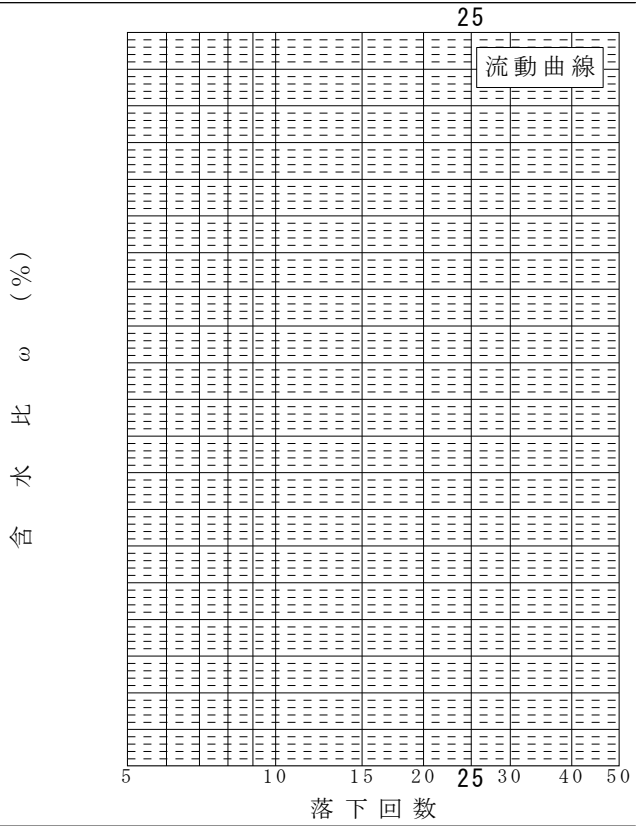
試験年月日 2025年 3月 19日

試験者 樋山 義弘

試料番号（深さ）		クラッシャーラン（C-40）川砕		
液 性 限 界 試 験				
落 下 回 数				
含 水 比	容 器 No.			
	m_a g			
	m_b g			
	m_c g			
	ω %			
落 下 回 数				
含 水 比	容 器 No.			
	m_a g			
	m_b g			
	m_c g			
	ω %			
塑 性 限 界 試 験				
含 水 比	容 器 No.			
	m_a g			
	m_b g			
	m_c g			
	ω %			
液性限界 ω_L %		塑性限界 ω_P %		塑性指数 I_P
NP		NP		NP



試料番号（深さ）				
液性限界試験				
落下回数				
含水比	容器 No.			
	m_a g			
	m_b g			
	m_c g			
	ω %			
落下回数				
含水比	容器 No.			
	m_a g			
	m_b g			
	m_c g			
	ω %			
塑性限界試験				
含水比	容器 No.			
	m_a g			
	m_b g			
	m_c g			
	ω %			
液性限界 ω_L %		塑性限界 ω_P %		塑性指数 I_P



特 記 事 項

砂分多く、試験不可。

JIS A 1121	ロサンゼルス試験機による粗骨材のすり減り試験
------------	------------------------

調 査 名 : 路盤材材料試験 試験年月日 : 2025年3月19日

試料番号 : クラッシャーン (C-40) 川砕 試験場所 : 本間道路(株) 試験センター

試料採取場所 : 五泉市 論瀬 地内 試験者 : 樋山 義弘

骨材の種類 : 砕石 鋼球の数 : 8 個

粒度区分 : 13.2mm～4.75mm 鋼球の質量 : 3316 g

試料質量 : 5000.0 g 回転数 : 500 回

ふるい目の開き (mm)	試験前の粒度			試験後の粒度					
	累加残留 質量 (g)	累加残留質 量百分率 (%)	通過質量 百分率 (%)	1			2		
				累加残留 質量 (g)	累加残留 率 (%)	通 過 率 (%)	累加残留 質量 (g)	累加残留 率 (%)	通 過 率 (%)
63									
53									
37.5									
31.5									
26.5									
19									
13.2	0.0	0.0	100.0						
9.5									
4.75	5000.0	100.0	0.0						
2.36									
1.7									

すり減り試験結果			
測定番号		1	2
① 試験前の試料質量 (g)		5000.0	5000.0
② 試験後の試料質量 (g)			
③ 1.7mmふるい残留物の水洗い後の質量 (g)		4116.3	4117.3
④ すり減り損失質量 (g)		①－③	882.7
⑤ すり減り減量 (%)		④／①	17.7
⑥ 平均値		17.7	

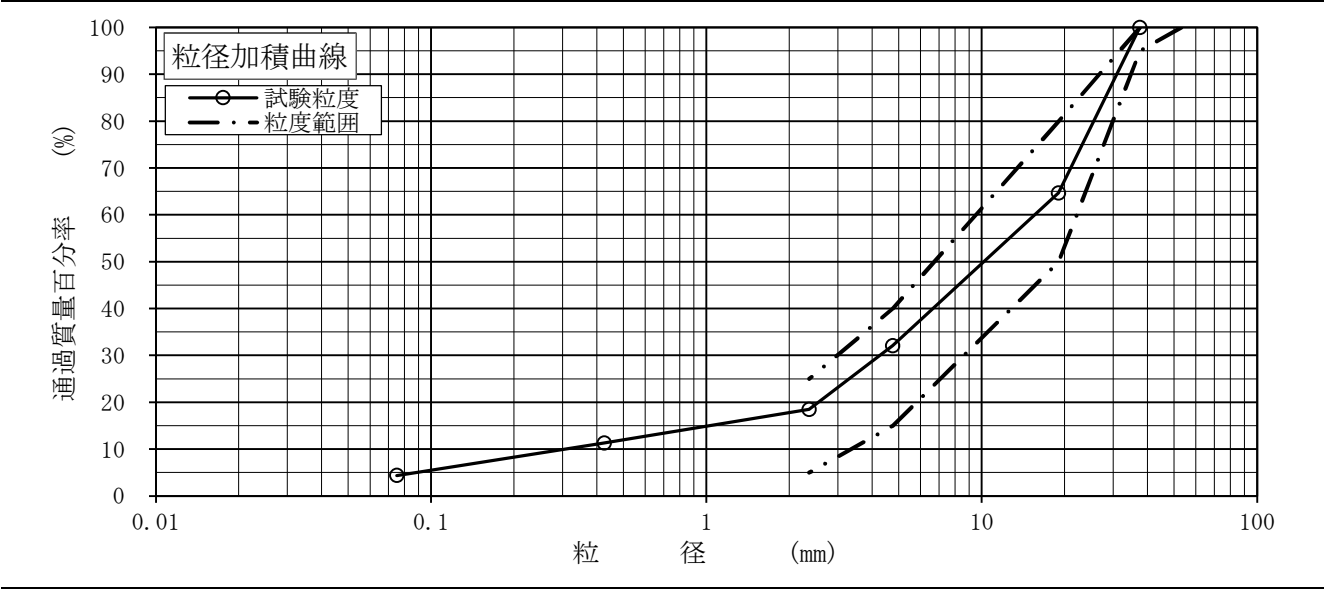
JIS A 1102	骨材のふるい分け試験	
------------	------------	--

調査名・目的	路盤材材料試験	試験年月日	2025年3月17日
試料番号	クラッシャーラン (C-40) 川砕	使用場所	本間道路株式会社試験センター
試料採取場所	五泉市 論瀬 地内	試験者	樋山 義弘

(全試料+容器)質量	15889.1	g	(2.36mm通過試料+容器)質量	12952.3	g
容器質量	0.0	g	容器質量	0.0	g
全試料質量	15889.1	g	2.36mm通過試料質量	2936.8	g
2.36mm残留試料質量	12952.3	g	全試料に対する2.36mm通過試料の割合	18.483	%

2.36mmふるい残留試料のふるい分け					
ふるい (mm)	加積残留試料 +容器質量 (g)	容器質量 (g)	加積残留 質量 (g)	加積 残留率 (%)	通過質量 百分率 (%)
75					
* 53					
* 37.5			0.0	0.0	100.0
31.5					
26.5					
* 19			5604.6	35.3	64.7
13.2					
9.5					
* 4.75			10792.8	67.9	32.1
* 2.36			12952.3	81.5	18.5

2.36mmふるい通過試料のふるい分け						
ふるい (mm)	加積残留試料 +容器質量 (g)	容器質量 (g)	加積残留 質量 (g)	加積 残留率 (%)	通過質量 百分率 (%)	全試料に対す る通過質量 百分率 (%)
1.18						
0.6						
0.425			1132.6	38.6	61.4	11.3
0.3						
0.15						
0.075			2241.8	76.3	23.7	4.4



JIS A 1210 JGS 0711	突固めによる土の締固め試験（測定）
------------------------	-------------------

調査件名 路盤材 材料試験	試験年月日 2025年 3月 19日
試料番号(深 さ) クラッシャーラン (C-40) 川砕	試験者 樋山 義弘

試験方法		E - b	土質名称				
試料の準備方法		乾燥法	ランマー質量 kg	4.5	モ ー ル ド	内径 cm	15
試料の使用法		非繰返し法	落下高さ cm	45		高さ ¹⁾ cm	12.5
含水比	試料分取後 ω_0 %		突固め回数 回/層	92		容量 V cm ³	2209
	乾燥処理後 ω_1 %		突固め層数 層	3		質量 $m_l^{2)}$ g	3888
測定 No.		1	2	3	4		
(試料+モールド)質量 $m_2^{2)}$ g		8521	8582	8694	8784		
湿潤密度 ρ_t g/cm ³		2.097	2.125	2.176	2.216		
平均含水比 ω %		1.8	2.6	3.6	4.5		
乾燥密度 ρ_d g/cm ³		2.060	2.071	2.100	2.121		
含水比	容器 No.	225	211	239	226		
	m_a g	5218.6	5266.8	5382.9	5451.4		
	m_b g	5138.9	5148.2	5218.0	5241.5		
	m_c g	593.2	587.6	595.9	569.3		
	ω %	1.8	2.6	3.6	4.5		
	容器 No.						
	m_a g						
	m_b g						
	m_c g						
	ω %						
測定 No.		5	6	7	8		
(試料+モールド)質量 $m_2^{2)}$ g		8846	8839				
湿潤密度 ρ_t g/cm ³		2.244	2.241				
平均含水比 ω %		5.5	6.3				
乾燥密度 ρ_d g/cm ³		2.127	2.108				
含水比	容器 No.	219	230				
	m_a g	5524.8	5505.2				
	m_b g	5266.4	5212.3				
	m_c g	582.9	565.2				
	ω %	5.5	6.3				
	容器 No.						
	m_a g						
	m_b g						
	m_c g						
	ω %						

特記事項	1) 内径15 cmのモールドの場合はスペーサーディスクの高さを差引く。 2) モールドの質量は底板を含む。
------	---

$$\rho_d = \frac{\rho_t}{1 + \omega / 100}$$

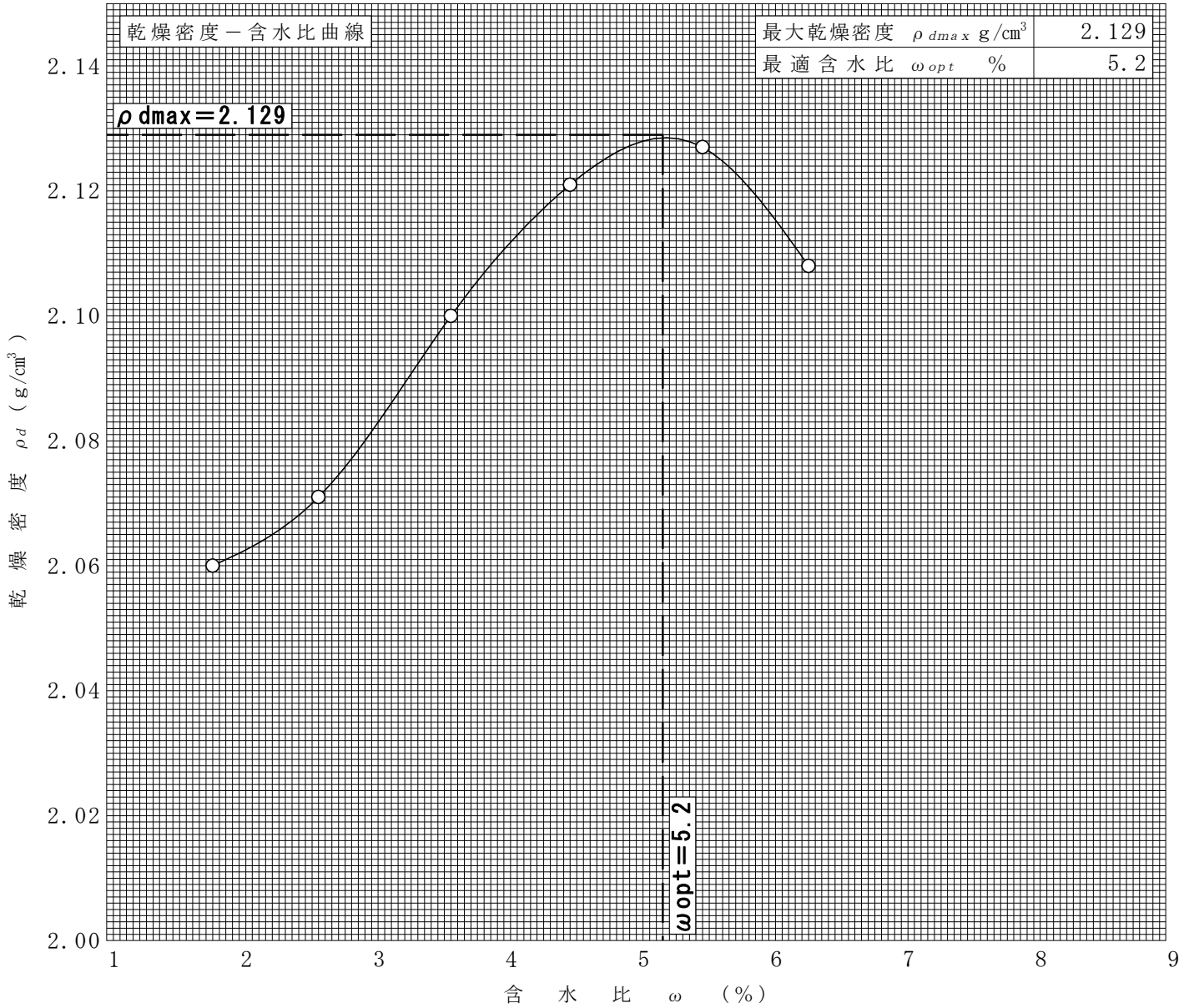
調査件名 路盤材 材料試験

試験年月日 2025年 3月 19日

試料番号(深 さ) クラッシャーラン (C-40) 川砕

試験者 樋山 義弘

試験方法		E－b		土質名称					
試料の準備方法		乾燥法		ランマー質量 kg		4.5	土粒子の密度 ρ_s g/cm ³		
試料の使用方法		非繰返し法		落下高さ cm		45	試料調整前の最大粒径 mm		
含水比	試料分取後 ω_0 %			突固め回数 回/層		92	モールド	内径 cm	15
	乾燥処理後 ω_1 %			突固め層数 層		3		高さ ¹⁾ cm	12.5
測定 No.		1	2	3	4	5	6	7	8
平均含水比 ω %		1.8	2.6	3.6	4.5	5.5	6.3		
乾燥密度 ρ_d g/cm ³		2.060	2.071	2.100	2.121	2.127	2.108		



特記事項

1) 内径15 cmのモールドの場合はスパーサーディスクの高さを差引く。

ゼロ空気間隙曲線の計算式

$$\rho_{dsat} = \frac{\rho \omega}{\rho \omega / \rho_s + \omega / 100}$$

JIS A 1211 JGS 0721	C B R 試験（初期状態，吸水膨張試験）
------------------------	-----------------------

調査件名	路盤材	材料試験	試験年月日	2025年	3月	21日
試料番号(深さ)	クラッシャーラン (C-40) 川砕		試験者	樋山 義弘		

試 験 方 法		締固めた土	ランマー質量 kg		4.5	土 質 名 称	
突 固 め 方 法		修	落 下 高 さ cm		45	自然含水比 ω_n %	
試料準備	準 備 方 法	非乾燥法	突 固 め 回 数 回/層		92	最適含水比 ω_{opt} %	5.2
	空気乾燥前含水比 %		突 固 め 層 数 層		3	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm ³	2.129
	試料調整後含水比 ω_0 %		モールド	内 径 cm	15	荷重板質量 kg	5.0
				高 さ ¹⁾ cm	12.5	モールド容量 V cm ³	2209

供試体 No.			1		2		3	
含水比	容器 No.							
	m_a g							
	m_b g							
	m_c g							
	ω_l %							
密度	平均値 ω_l %		5.2		5.2		5.2	
	(試料+モールド)質量 $m_2^{(2)}$ g		11730		11861		11752	
	モールド質量 $m_l^{(2)}$ g		6801		6920		6799	
	湿潤密度 ρ_t g/cm ³		2.231		2.237		2.242	
	乾燥密度 ρ_d g/cm ³		2.121		2.126		2.131	
吸水膨張試験	水浸時間 h	時間	変位計の読み	膨張量 mm	変位計の読み	膨張量 mm	変位計の読み	膨張量 mm
	0		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	1							
	2							
	4							
	8							
	24							
	48							
	72							
	96		0	0.00	0	0.00	1	0.01
	(試料+モールド)質量 $m_3^{(2)}$ g		11817		11953		11863	
	膨張比 γ_e %		0.000		0.000		0.008	
	湿潤密度 ρ'_t g/cm ³		2.271		2.278		2.292	
	乾燥密度 ρ'_d g/cm ³		2.121		2.126		2.131	
	平均含水比 ω' %		7.1		7.1		7.6	

特記事項	1) スペーサーディスクの高さを差引く。 2) モールドの質量は有孔底板を含む。 $\gamma_e = \frac{\text{供試体の膨張量 (mm)}}{\text{供試体の最初の高さ (125mm)}} \times 100$ $\rho'_t = \frac{m_3 - m_l}{V (1 + \gamma_e / 100)}$ $\rho'_d = \frac{\rho_d}{1 + \gamma_e / 100}$ $\omega' = \left(\frac{\rho'_t}{\rho'_d} - 1 \right) \times 100$
------	--

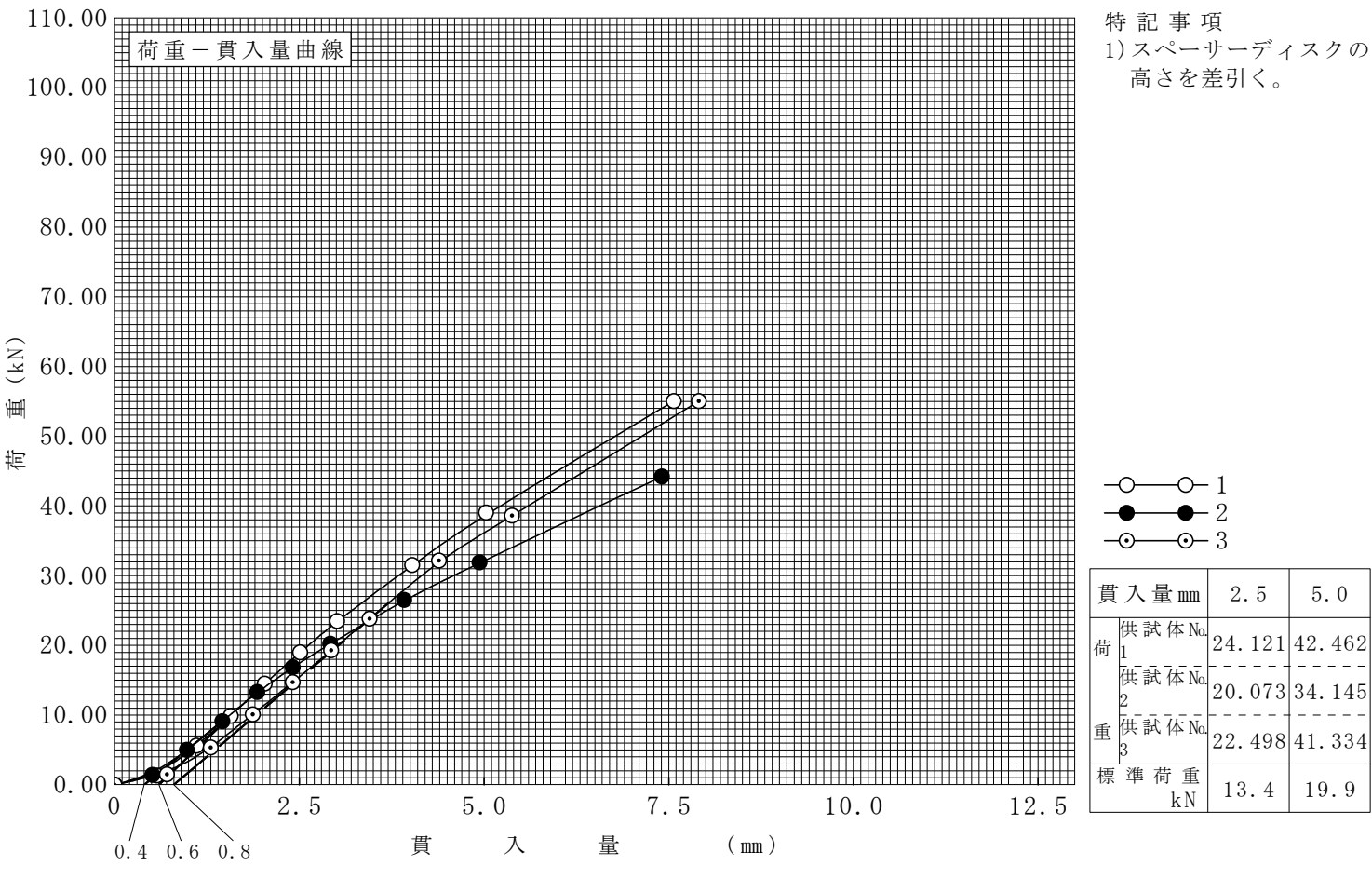
調査件名 路盤材 材料試験

試験年月日 2025年 3月 25日

試料番号(深 さ) クラッシャーラン (C-40) 川砕

試験者 樋山 義弘

試 験 方 法		締固めた土		ランマー質量		kg	4.5	土 質 名 称			
突 固 め 方 法		修		落 下 高 さ		cm	45	空気乾燥前含水比	%		
試料の準備方法		非乾燥法		突 固 め 回 数		回/層	92	自然含水比 ω_n	%		
試 験 条 件		水浸		突 固 め 層 数		層	3	最適含水比 ω_{opt}	%	5.2	
養 生 条 件		日 空 気 中		モールド	内 径		cm	15	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm ³		2.129
		4 日 水 浸			高 さ ¹⁾		cm	12.5			
供 試 体 No.				1			2			3	
吸 水 膨 張 試 験	前	含 水 比 ω_1 %		5.2			5.2			5.2	
		乾 燥 密 度 ρ_d g/cm ³		2.121			2.126			2.131	
	後	膨 張 比 γ_e %		0.000			0.000			0.008	
		平均含水比 ω' %		7.1			7.1			7.6	
		乾 燥 密 度 ρ'_d g/cm ³		2.121			2.126			2.131	
貫 入 試 験	試験後の含水比 ω_2 %										
	貫入量2.5mmにおけるCBR %		180.0			149.8			167.9		
	貫入量5.0mmにおけるCBR %		213.4			171.6			207.7		
	C B R %		213.4			171.6			207.7		
									平均 C B R %		
											197.6



JIS A 1211 JGS 0721	C B R 試験（初期状態，吸水膨張試験）
------------------------	-----------------------

調 査 件 名	路盤材	材料試験	試験年月日	2025年	3月	21日
試料番号(深 さ)	クラッシャーラン (C-40) 川砕		試 験 者	樋 山 義 弘		

試 験 方 法		締固めた土	ランマー質量 kg		4.5	土 質 名 称	
突 固 め 方 法		修	落 下 高 さ cm		45	自然含水比 ω_n %	
試料準備	準 備 方 法	非乾燥法	突 固 め 回 数 回/層		42	最適含水比 ω_{opt} %	5.2
	空気乾燥前含水比 %		突 固 め 層 数 層		3	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm ³	2.129
	試料調整後含水比 ω_0 %		モールド	内 径 cm	15	荷重板質量 kg	5.0
				高 さ ¹⁾ cm	12.5	モールド容量 V cm ³	2209

供 試 体 No.			4		5		6	
含 水 比	容 器 No.							
	m_a g							
	m_b g							
	m_c g							
	ω_l %							
	平 均 値 ω_l %		5.2		5.2		5.2	
密 度	(試料+モールド)質量 $m_2^{2)}$ g		11573		11616		11557	
	モ ー ル ド 質 量 $m_l^{2)}$ g		6835		6871		6809	
	湿 潤 密 度 ρ_t g/cm ³		2.145		2.148		2.149	
	乾 燥 密 度 ρ_d g/cm ³		2.039		2.042		2.043	
吸 水 膨 張 試 験	水浸時間 h	時 間	変位計の読み	膨張量 mm	変位計の読み	膨張量 mm	変位計の読み	膨張量 mm
	0		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	1							
	2							
	4							
	8							
	24							
	48							
	72							
	96		2	0.02	0	0.00	2	0.02
	(試料+モールド)質量 $m_3^{2)}$ g		11700		11662		11659	
	膨 張 比 γ_e %		0.016		0.000		0.016	
	湿 潤 密 度 ρ'_t g/cm ³		2.202		2.169		2.195	
	乾 燥 密 度 ρ'_d g/cm ³		2.039		2.042		2.043	
	平 均 含 水 比 ω' %		8.0		6.2		7.4	

特記事項	1) スペーサーディスクの高さを差引く。 2) モールドの質量は有孔底板を含む。 $\gamma_e = \frac{\text{供試体の膨張量 (mm)}}{\text{供試体の最初の高さ (125mm)}} \times 100$ $\rho'_t = \frac{m_3 - m_l}{V (1 + \gamma_e / 100)}$ $\rho'_d = \frac{\rho_d}{1 + \gamma_e / 100}$ $\omega' = \left(\frac{\rho'_t}{\rho'_d} - 1 \right) \times 100$
------	--

調査件名 路盤材 材料試験

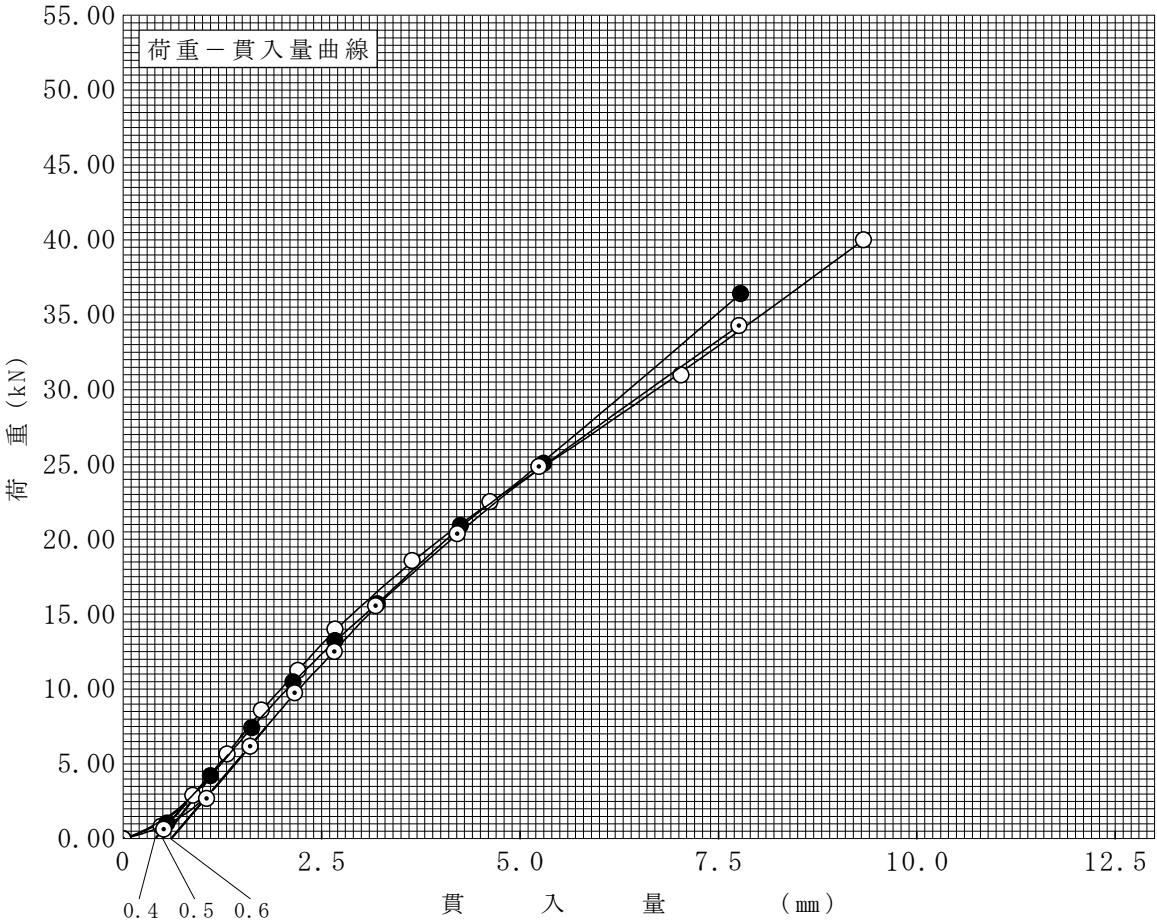
試験年月日 2025年 3月 25日

試料番号(深 さ) クラッシャーラン (C-40) 川砕

試験者 樋山 義弘

試 験 方 法			締固めた土		ランマー質量		kg	4.5	土 質 名 称		
突 固 め 方 法			修		落 下 高 さ		cm	45	空気乾燥前含水比	%	
試料の準備方法			非乾燥法		突 固 め 回 数		回/層	42	自然含水比 ω_n	%	
試 験 条 件			水浸		突 固 め 層 数		層	3	最適含水比 ω_{opt}	%	5.2
養 生 条 件			日 空 気 中		モールド	内 径	cm	15	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm ³		2.129
			4 日 水 浸			高 さ ¹⁾	cm	12.5			
供 試 体 No.					4			5		6	
吸 水 膨 張 試 験	前	含 水 比 ω_1 %			5.2			5.2		5.2	
		乾 燥 密 度 ρ_d g/cm ³			2.039			2.042		2.043	
	後	膨 張 比 γ_e %			0.016			0.000		0.016	
		平均含水比 ω' %			8.0			6.2		7.4	
		乾 燥 密 度 ρ'_d g/cm ³			2.039			2.042		2.043	
貫 入 試 験	試験後の含水比 ω_2 %										
	貫入量2.5mmにおけるCBR %			116.0			106.7		112.2		
	貫入量5.0mmにおけるCBR %			128.7			129.1		131.1		
	C B R %			128.7			129.1		131.1		

平均 C B R	%
129.6	



特記事項
1) スペーサーディスクの高さを差引く。

貫入量mm	2.5	5.0
荷 重		
供試体 No. 4	15.550	25.606
供試体 No. 5	14.296	25.684
供試体 No. 6	15.040	26.098
標準荷重 kN	13.4	19.9

JIS A 1211 JGS 0721	C B R 試験（初期状態，吸水膨張試験）
------------------------	-----------------------

調査件名	路盤材	材料試験	試験年月日	2025年	3月	21日
試料番号（深さ）	クラッシャーラン（C-40）川砕	試験者	樋山 義弘			

試 験 方 法		締固めた土	ランマー質量 kg		4.5	土 質 名 称	
突 固 め 方 法		修	落 下 高 さ cm		45	自然含水比 ω_n %	
試料準備	準 備 方 法	非乾燥法	突 固 め 回 数 回/層		17	最適含水比 ω_{opt} %	
	空気乾燥前含水比 %		突 固 め 層 数 層		3	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm ³	
	試料調整後含水比 ω_0 %		モールド	内 径 cm	15	荷重板質量 kg	
				高 さ ¹⁾ cm	12.5	モールド容量 V cm ³	
						2209	

供 試 体 No.			7		8		9	
含 水 比	容 器 No.							
	m_a g							
	m_b g							
	m_c g							
	ω_l %							
平 均 値 ω_l %			5.2		5.2		5.2	
密 度	(試料+モールド)質量 $m_2^{2)}$ g		11401		11390		11409	
	モ ー ル ド 質 量 $m_l^{2)}$ g		6846		6854		6839	
	湿 潤 密 度 ρ_t g/cm ³		2.062		2.053		2.069	
	乾 燥 密 度 ρ_d g/cm ³		1.960		1.952		1.967	
吸 水 膨 張 試 験	水浸時間 h	時 間	変位計の読み	膨張量 mm	変位計の読み	膨張量 mm	変位計の読み	膨張量 mm
	0		0	0.00	0	0.00	0	0.00
	1							
	2							
	4							
	8							
	24							
	48							
	72							
	96		3	0.03	1	0.01	2	0.02
(試料+モールド)質量 $m_3^{2)}$ g		11620		11605		11651		
膨 張 比 γ_e %		0.024		0.008		0.016		
湿 潤 密 度 ρ'_t g/cm ³		2.161		2.151		2.178		
乾 燥 密 度 ρ'_d g/cm ³		1.960		1.952		1.967		
平 均 含 水 比 ω' %		10.3		10.2		10.7		

特記事項	1) スペーサーディスクの高さを差引く。 2) モールドの質量は有孔底板を含む。 $\gamma_e = \frac{\text{供試体の膨張量 (mm)}}{\text{供試体の最初の高さ (125mm)}} \times 100$ $\rho'_t = \frac{m_3 - m_l}{V (1 + \gamma_e / 100)}$ $\rho'_d = \frac{\rho_d}{1 + \gamma_e / 100}$ $\omega' = \left(\frac{\rho'_t}{\rho'_d} - 1 \right) \times 100$
------	--

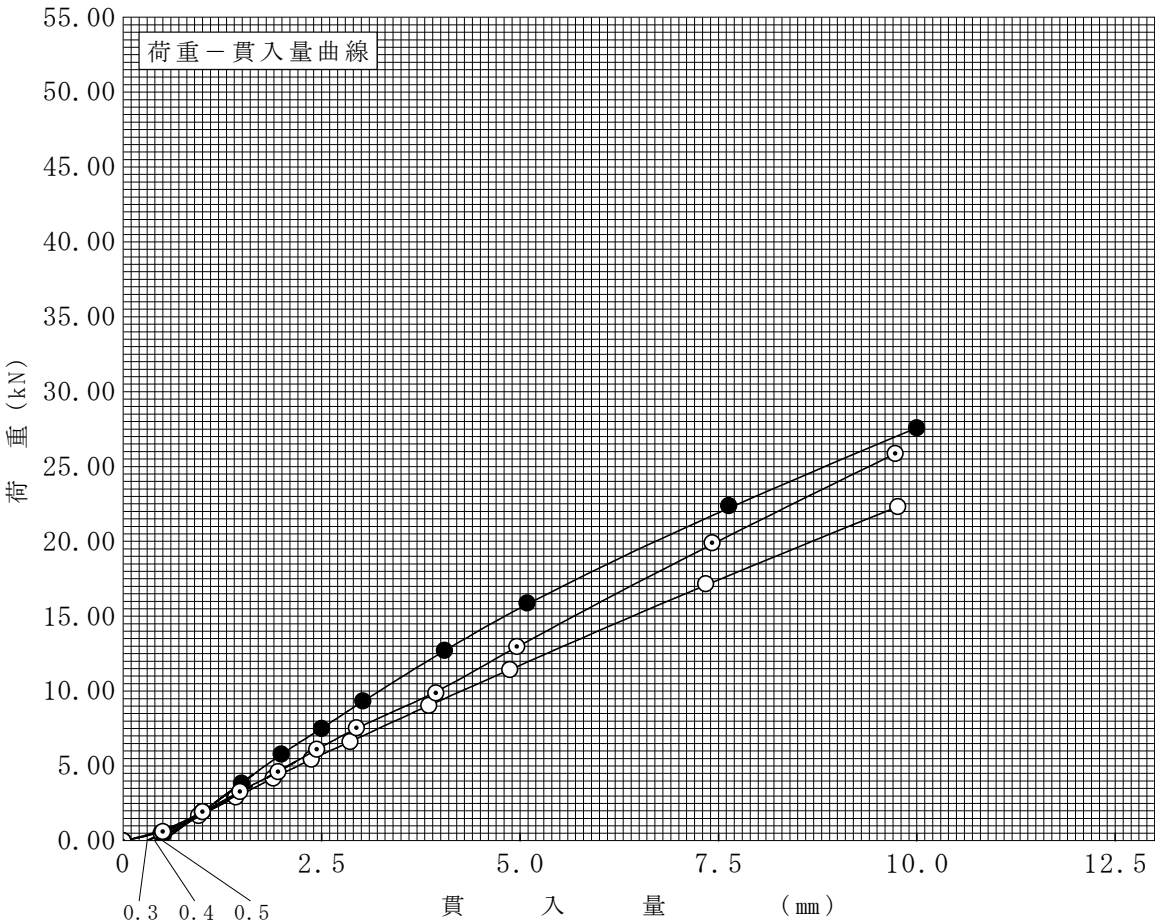
調査件名 路盤材 材料試験

試験年月日 2025年 3月 25日

試料番号(深 さ) クラッシャーラン (C-40) 川砕

試験者 樋山 義弘

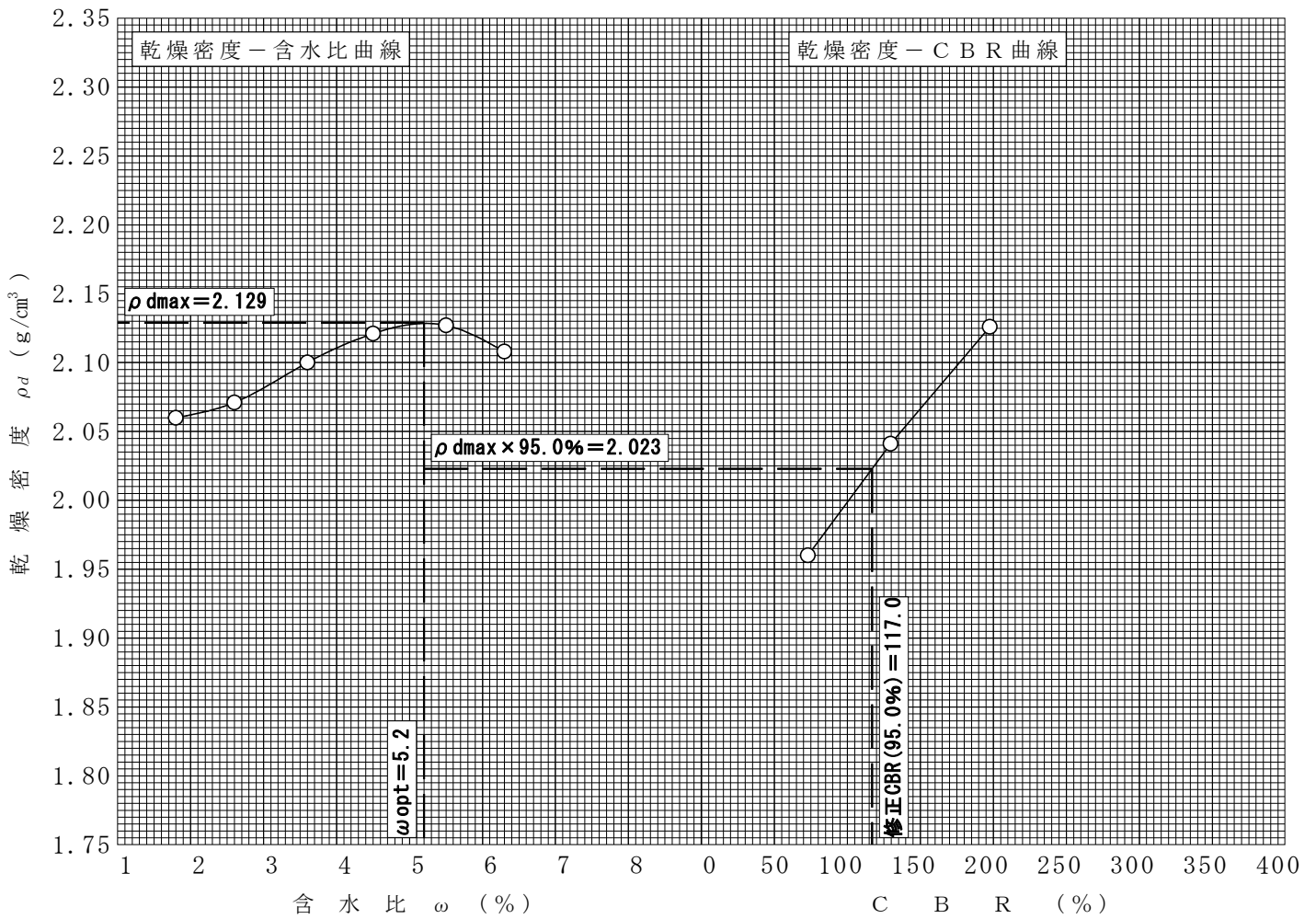
試 験 方 法		締固めた土		ランマー質量		kg	4.5	土 質 名 称		
突 固 め 方 法		修		落 下 高 さ		cm	45	空気乾燥前含水比		%
試料の準備方法		非乾燥法		突 固 め 回 数		回/層	17	自然含水比 ω_n		%
試 験 条 件		水浸		突 固 め 層 数		層	3	最適含水比 ω_{opt}		%
養 生 条 件		日 空 気 中		モールド	内 径		cm	15	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm ³	
		4 日 水 浸			高 さ ¹⁾		cm	12.5		
供 試 体 No.				7			8		9	
吸 水 膨 張 試 験	前	含 水 比 ω_1 %		5.2			5.2		5.2	
		乾 燥 密 度 ρ_d g/cm ³		1.960			1.952		1.967	
	後	膨 張 比 γ_e %		0.024			0.008		0.016	
		平均含水比 ω' %		10.3			10.2		10.7	
		乾 燥 密 度 ρ'_d g/cm ³		1.960			1.952		1.967	
貫 入 試 験	試験後の含水比 ω_2 %									
	貫入量2.5mmにおけるCBR %			48.4			69.0		55.2	
	貫入量5.0mmにおけるCBR %			62.4			85.0		71.4	
	C B R %			62.4			85.0		71.4	
									平 均 C B R %	
									72.9	



特記事項
1) スペーサーディスクの高さを差引く。

貫入量mm	2.5	5.0
荷重		
供試体 No. 7	6.480	12.423
供試体 No. 8	9.249	16.914
供試体 No. 9	7.399	14.208
標準荷重 kN	13.4	19.9

修正 C B R 試験									
調査件名 路盤材 材料試験					試験年月日 2025年 3月 25日				
試料番号(深 さ) クラッシャーラン (C-40) 川砕					試験者 樋山 義弘				
供 試 体 No.	92-1, 2, 3			42-4, 5, 6			17-7, 8, 9		
突 固 め 回 数 回/層	92 (3 層)			42 (3 層)			17 (3 層)		
乾 燥 密 度 ρ_d g/cm ³	2.121	2.126	2.131	2.039	2.042	2.043	1.960	1.952	1.967
平 均 値 ρ_d g/cm ³	2.126			2.041			1.960		
貫入量2.5mmにおけるCBR %	180.0	149.8	167.9	116.0	106.7	112.2	48.4	69.0	55.2
平 均 値 %	165.9			111.6			57.5		
貫入量5.0mmにおけるCBR %	213.4	171.6	207.7	128.7	129.1	131.1	62.4	85.0	71.4
平 均 値 %	197.6			129.6			72.9		
ランマー質量 kg	4.5		最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm ³	2.129		締 固 め 度 %	95.0		
			最適含水比 ω_{opt} %	5.2		修正 C B R %	117.0		



特記事項